

2008年度の活動計画

第8回通常総会議案書より抜粋

地域の環境問題にとり組む視点を大切に市民の参加を広げ、自治体や他の市民団体とのネットワークし、循環型地域社会をめざす資源のリユース・リサイクル環境事業の安定と発展をめざします

支援先の情報をより多くの市民に広め、支援についての理解者を増やします。貧困と世界経済とのつながりなど、アジアを中心にした問題についての学習を深め、自分たちの生活の見直しにもつなげます。



2008年5月17日 第8回通常総会

WE ショップ藤沢・湘南台・鵜沼海岸を地域の活動拠点として、寄付社会へのかかわり、ボランティアな活動とともに育ちあう人の輪を地域に広げます。

藤沢市に住み暮らす外国籍市民の問題、外国籍の子どもたちの教育の実情についての調査と学習を深めます。

支援事業推進に向けて、世界的な視点から様々な問題や支援先の活動について学び、理解を深めるため、現地報告会・学習会の開催やワークショップ等を企画します。

ボランティアメンバーの力がショップ運営に反映できるよう、ボランティアミーティングや親睦交流会を開催します。

エコぞうり等、資源のリサイクルから、環境問題や支援へのかかわりの理解を深めます。

環境問題や平和問題、国際交流問題に関わる、地域のNPO団体及び市民団体とのネットワークを広げるため、市民団体、企業訪問を進めます。